

ESG に関する補足資料


(2017年4月17日)

すべての革新は患者さんのために



CHUGAI

中外製薬株式会社

 ロシュ グループ

環境（Environment）

1. 環境安全衛生ポリシー（抜粋）

1. 目的

本ポリシーは、中外製薬グループ（中外製薬株式会社および国内外の子会社）の環境安全衛生（以下、EHS（Environment, Health and Safety）という）に関する基本方針を定め、地球の環境を保全し従業員の安全衛生を確保した企業活動を行うことを目的として定める。

2. 用語の定義

(1) EHS 活動

医薬品の研究開発から製造・輸送・販売・廃棄までの全過程において気候変動の抑制、資源や廃棄物の削減、環境汚染の予防、生物多様性の維持など地球環境への影響を最小限に抑制するための取り組みと、すべての業務に優先する安全の確保、従業員の健康の保持増進および快適な職場環境の形成などへの取り組みのこと。

3. 基本方針

(1) 法令等の遵守

中外製薬グループのすべての役員および従業員（以下、「従業員等」という）は、EHS 活動に関する国内外の法令、国際的な取り決めおよび自主基準を遵守する。

(2) EHS 活動の推進

EHS マネジメントシステムのもとで、従業員等自らが継続的に EHS 活動を推進する。

(3) 教育・訓練の実施

中外製薬グループ各社は教育・訓練を継続的に実施し、従業員の地球の環境保全および安全衛生に関する知識や理解を深める。

(4) 情報の公開

中外製薬グループ各社は EHS 活動に関する情報公開を積極的に行うと共に、地域社会とのコミュニケーションに努める。

2. 気候変動への対応（外部団体への協力）

日本製薬工業協会を通じ、日本製薬団体連合会の低炭素社会実行計画に参画しています。

3. 水リスクの評価

中外製薬グループが保有している工場は日本国内のみのため、水の供給リスクは小さいと考えています。しかし、異常気象による洪水等のリスクを評価し、複数調達ルート確保や製品の分散保管など、既に対策を講じています。

4. 用水使用量、排水量のモニタリング

水の供給リスクは小さいため、用水使用量、排水量のモニタリングを行っています。

https://www.chugai-pharm.co.jp/csr/environment/pollution_control.html

社会 (Social)

1. 人権リスクの特定と対策

中外ビジネス・コンダクト・ガイドライン（中外 BCG）に、「わたしたちは、事業活動のあらゆる場面において、人間としての権利を尊重して行動します。」と規定しており、中外製薬グループ内で組織毎にリスク管理の仕組みを通じて人権リスクを特定し、その対策を実施しています。また、臨床試験、ヒト由来試料や情報を用いた創薬研究においても、人権を尊重した取り組みを行っています。

2. 結社の自由・団体交渉権の尊重

私たちは、「結社の自由」「団体交渉権」といった基本的人権を尊重します。

3. 最低賃金の支払い

私たちは、労働法令を遵守し、従業員へ最低賃金以上の賃金を支払います。

ガバナンス (Governance)

1. 汚職・贈賄の防止

中外製薬グループでは、汚職・贈賄を企業の信頼を著しく損なう重大なリスク要因として認識し、中外製薬株式会社および国内外の子会社が、贈収賄行為を未然に防止し、企業活動を適正に運営

することを目的として定めた「贈収賄防止ポリシー」をはじめ、「中外 BCG（行動規準）」や「購買倫理規程」に則って、汚職・贈賄の防止に努めています。

2. 汚職・贈賄の防止の従業員研修

中外 BCG を自身のものとし実践するため、全従業員を対象とした職場別研修を実施するなど、汚職・贈賄の防止に関する啓発を含めた企業倫理の浸透を図っています。